

碑文谷公園くらぶ ニュース



第100号 公園を一緒に支える皆さま
有難うございます これからもよろしく！

2023年 夏の号
碑文谷公園くらぶ発行
代表：熊澤 祐子

厳島神社の弁天様 厳島神社保存会高林健二



神社の創建は、江戸時代とも鎌倉時代ともいわれ不明である。確かなるは昭和4年、地元有志、村民一同にて、鳥居付き本殿が完成して弁天様も安住。しかし東京大空襲で防空壕を転々、身体はボロボロ、昭和24年7月修復、可愛い美人になり現在に至る。平成16年放火による火災、幸い耐火金庫の中で難を逃れ平成18年新築の本殿奥の院に戻る。各種の御祈願を弁天様は受入れてくれるでしょう。

碑文谷体育館より 館長 小林 一政



本年5月8日にコロナ感染症が5類扱いとなり、感染予防措置が軽減され、町にも一気に賑わいが戻ってきました。一足先に開催した5月5日の『館まつり』では、前年に比べ催し数も増やし楽しいイベントとして行う事ができました。本年から始めた、火曜日午前の『野球場芝地の未就学児開放』では、多くのお子様が出来ました。大変にぎやかです。

今後とも皆様のご来館をお待ちしております。

子ども動物広場より 施設長 瀬戸川萌美



今から73年前、碑文谷公園子ども動物広場はミニ動物園として始まりました。その後「見せる」から「触れあい」へ整備されたのは43年前。

地域の皆様にポニーや小動物との触れあいを楽しんでもらいながら、情操教育や青少年教育、公園活性化等を目指す志は今も変わっていません。

この時代だからこそ、一層皆様の「第三の居場所」となれるようこれからも歩みを進めます。

碑文谷もみじの森保育園・憩いと交流の広場



日大プールの横、公園事務所跡地に交流広場と保育園ができ、開園から早いもので2年経ちました。

春はお雛様を飾り、桜並木を前に『お花見☆DAY』、初夏は鯉のぼりと五月人形、夏は公園の笹をもらって七夕様、秋には自由広場で『SPORT☆DAY』、冬には園前の山をサンタクロースと一緒に散歩。

お山のある交流広場は、大勢の園児や幼児たちの遊び場です。子どもたちの喜ぶ顔は素敵です。



『目黒区シルバー人材派遣センター』が、池周りの公園の落ち葉などの清掃、ボートの管理をしています

池周りの西側の花壇は、『碑文谷公園グリーンクラブ』が手入れをしており、いつもきれいな花で一杯です
野草苑も素敵です



藤棚の付近、5月は鯉のぼりをバックに、『碑文谷バラの会』が、50数本の薔薇を化学肥料なしで手入れしています

碑文谷六丁目自治会スタンプラリー



お山のある交流広場を利用し、町を知るスタンプラリーが満開の桜の中で催されました。

第23回くらの総会

くらが参加してきた公園のイベント、くらぶ主催のさくらまつりは、コロナ禍でいずれも中止となり、3年もの間、活動休止の状態でした。その中で唯一、花の公園のグリーンクラブ活動を続けてきました。

この間、会員の高齢化が進み、グリーンクラブ活動、公園内の諸活動団体の連絡役、ニュースの発行の継続に的を絞ったかどうかとの意見がありました。

～お知らせ～



コロナ禍が弱まり、7月21、22日3年ぶりの盆踊りが開催予定です。

公園くらは、模擬店で、綿あめを出店します。

- *公園全般：道路公園サービス事務所 (03-5721-7287)
- *体育施設：碑文谷体育館 (03-3760-1941)
- *ポニー園、動物広場：こども動物広場(03-3714-1548)

◎くらの定例会など（日時にご注意）

- ・定例会は日曜日 住区センター（10時～12時）
7月16日 8月20日 9月17日
- ・花の公園の手入れは月に2回、10時から
7月9日、23日 8月13日、27日
9月10日、24日

～皆さんお誘いの上ご参加下さい～

★花の公園の植栽、花壇管理、皆さんの力が必要です。グリーンクラブ活動にぜひ参加下さい。

会費は年1000円。郵便振込みの口座番号
00120-5-173538 碑文谷公園くらぶ

ご意見などは、下記までどうぞ。

事務局 熱海（あつみ）郁三

Tel 03-3713-0751



ウクライナに平和を



花の公園は、碑文谷公園くらが世話をしています。

オオシマザクラ、ジャーマンアイリス、白藤、バラ、ユリ、ノーゼンカズラ、葡萄、蜜柑…

今年三社祭、隅田川花火大会が開かれ、碑文谷公園でも盆踊り、八幡様の祭礼が復活です。

沖縄から平和の詩『今、平和は問いかける』今年、涙に満ちたおばあの瞳が語りかけるあの日を唄っていました。



碑文谷公園で、民間事業者が収益施設と公園を整備・維持する新たな試みの話が持ち上がっています。良い仲間ができるよう皆で話し合えるといいですね。

新しい戦前とささやかれ、大転換が危惧される時代ですが、何よりも平和が持続し、差別がなく、人権が護られる国であることを願っています。（文責 熱海）